


益田市の社協だより

Vol.261  
2021年10月号

# はあてい

 この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

## 豊川 夏休みラジオ体操出発式2021



豊川地区では、毎年夏休みの初日に、地区の住民たちが集まってラジオ体操をしています。今年も豊川小学校の校庭に朝早くからたくさんの人たちが集まり、元気いっぱいに体を動かしていました。

### 益田市社会福祉協議会

本 所 〒698-0036 益田市須子町3-1 TEL: 22-7256 FAX: 23-4177  
美都支所 TEL: 52-2392 FAX: 52-2716 / 匹見支所 TEL: 56-0374 FAX: 56-0387

# 赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金が始まります。

一般募金目標額	14,230,000 円
歳末たすけあい募金 目標額	4,786,000 円



また、共同募金はその一部を『**災害等準備金**』として積み立て、大規模災害が起きた際に、災害ボランティア活動支援など、**被災地を応援するため**に使われます。

共同募金の趣旨をご理解いただき、今年度もご協力をお願いいたします。

## 赤い羽根共同募金 寄附つきグッズのご案内



しまねっこピンバッジ



しまねっこふせん



しまねっこエコバッグ



しまねっこトートバッグ

寄附つきグッズは益田市社会福祉協議会（本所・美都支所・匹見支所）の窓口でご案内しています。数には限りがありますので、欲しいグッズがありましたら早めにお問合せください。

## 令和3年度版 地域限定バッジもあります！



〈空港限定〉

しまねっこ×空run  
(唐音水仙公園)



しまねっこ×空run  
(衣毘須神社)



〈美都限定〉

石号共同募金Ver.



しまねっこ×わさまる



〈匹見限定〉

ちびわさまる



わさまる (ハート)

益田市バージョンの他にもしまねっこバージョン（島根県共同募金会制作）もあります♪



じぶんの町を良くするしくみ。

10月1日(金)から



令和3年度  
目標額

共同募金運動は、毎年10月から **赤い羽根** をシンボルとして、全国一斉に始まります。集まった募金の約70%は、**わたしたちの住んでいる町を良くするため** に使われています。そして残りの30%は、自分たちが住んでいる市町村の垣根を越えて、島根県内の広域的な課題を解決するための活動に使われています。



共同募金は **こんなところにも使われています**



**たかつ子ども食堂**  
共同募金助成事業により、地域の子どものふれあいの場や一緒に食べる楽しさ、温かい食事などを提供することができました。



**益田市青少年健全育成活動支援事業**  
各地区で組織された青少年育成協議会において、その地区ならではの体験教室、後援会、スポーツ大会、環境美化活動等様々な活動を実施しました。



**小型ラベルシールプリンター整備事業**  
就労継続支援B型事業所にて、食品の成分表示のシールを1枚ずつプリントアウトできる小型ラベルシールプリンターを整備し、片麻痺の方でも楽に作業ができるようになりました。

共同募金の詳しい使い道については、中央共同募金会が運営するホームページ「はねと」をご覧ください。また、益田市共同募金委員会はFacebook、Instagramを開設していますので、こちらもぜひご確認ください。



益田市共同募金委員会  
Facebook



益田市共同募金委員会  
instagram

# ますだボランティア情報 No.51

地域の子どもの笑顔が集まる場所

## たかつ子ども食堂



**たかつ子ども食堂** は地域子どもたちのふれあいの場と、いっしょに食べる楽しさを味わってもらいたいとの思いから、地域の民生児童委員が中心となって立ち上げたボランティア活動です。

昨年度は新型コロナの影響で、やむなく休止をしたこともありましたが、食事の提供の仕方をテイクアウトに切り替えて、現在も定期的に関っています。

7月3日(土)、高津中学校 調理室を借り、ボランティアの皆さんは朝からカレーづくりに取り組みました。ちょうどご飯が炊きあがったころ、美味しそうなカレーの匂いに誘われて、幼児を連れた保護者の方たちや、児童、生徒の皆さんが次々に窓口を訪れていました。

当日は200人を超えた子どもたちの参加があり、休む間もない忙しさでしたが、カレーを受け取った子どもたちの嬉しそうな笑顔が、ボランティアの人たちの何よりの励みになっているようでした。



❖ たかつ子ども食堂では、お手伝いをしてくださるボランティアさんを募集しています ❖

関心のある方は、益田市ボランティアセンター（23-6954）までご連絡ください。

# 匹見無料法律相談のご案内 10月18日(月)

場所：益田市社会福祉協議会匹見支所  
 担当：おとよし法律事務所  
 弁護士 田中 秀樹 氏



13:00～15:00

※ 相談には予約が必要です。詳細はこちらまでお問い合わせください。  
 益田市社会福祉協議会 益田市社会福祉協議会匹見支所 TEL：56-0374 または TEL：22-7256 まで

～ そのままにしている 心配ごとはありませんか ～

子どもたちの  
相続争い

任意後見

養育費の支払い

金銭や土地・建物の  
貸し借りのトラブル

老後の不安



## 公証人による 無料相談会

要予約

相談担当：浜田公証役場 瀧村 剛(たきむらつよし) 公証人

日 時 11月19日(金) 10:00～16:00

場 所 益田市総合福祉センター(益田市須子町3-1)

問 合 せ 先 益田市社会福祉協議会

TEL:(0856)22-7256 / FAX:(0856)23-4177

※ 先着順となりますので、事前にご予約ください

公証役場は国の機関です。秘密は厳守されます。

### 善意の輪 (令和3年6月1日～令和3年7月31日) 敬称略

ご寄附ありがとうございます。地域福祉活動事業費や、福祉基金積立の原資として、大切に活用させていただきます。

【香典返し】				【香典返し】				【一般寄付福祉事業へ】		
大田 等 久城町	金一封	(故) 俵 藤男 久城町	金一封	匿名	須子町	30,000円				
(故) 佐々木奈保子 西平原町	金一封	(故) 田原 誠仁 山折町	金一封							
(故) 石橋 泰子 市原町	金一封	(故) 宮内利一郎 戸田町	金一封							
齋藤 悦郎 遠田町	金一封	林 公平 戸田町	金一封							
黒谷 茂 土田町	金一封	(故) 山根ハツコ 匹見町匹見	金一封							

あんしん生活支援センター

## ふれあい福祉相談のご案内 10月

相 談	開 催 日	時 間
無料法律相談	10月8日(金)	13:00～15:00
ふれあい福祉相談	10月8日(金)	10:00～15:00
老人ひとり親相談	10月8日・22日(金)	10:00～15:00

どんなことでも、まずはご相談ください。  
 いっしょに考え、解決へのお手伝いをいたします。



お問合せ  
ご予約

あんしん生活支援センター(益田市社会福祉協議会)

フリーダイヤル：0120-062-301 / TEL：22-7256 / FAX：23-4177 (月～金 8:30～17:30)

## ご家庭で眠っている食料品はありませんか

益田市社会福祉協議会では、ご家庭で眠っている食料品をご寄贈いただき、支援を必要とする方に食料品を提供する「フードバンク事業」を行っています。

- ◆ 現在、主食であるお米の在庫が少ない状況のため、ご協力をお願いします。
- ◆ 食料品は、消費期限が1か月以上残っており、常温で保存が可能な未開封なものに限ります。
- ◆ 受付は益田市社会福祉協議会本所・美都支所・匹見支所ならびに各公民館で行っています。

ご不明な点がございましたら  
益田市社会福祉協議会まで  
お問い合わせください。



<問合せ先>  
益田市社会福祉協議会  
TEL:0856-22-7256  
FAX:0856-23-4177

## 市民後見人スキルアップ講座 開催

8月7日(土)、総合福祉センターで「市民後見人スキルアップ講座」を開催しました。

このスキルアップ講座は、これまで5回実施した「市民後見人養成講座」の修了生を対象とし、成年後見制度についての復習や新しい制度や権利擁護に関する学習、グループワーク等を定期的に行っています。

今回のスキルアップ講座では、市内に新しく設立された「NPO 法人 石西権利擁護推進センター」について、副理事長の岡崎氏にご講義いただきました。また、東京からリモートで山田弁護士にもご参加いただき、今後の益田市・鹿足郡での市民後見人の活躍の場について等話し合いが行われました。

市民後見推進事業では、新しい市民後見人を養成するだけでなく、修了された方たちも様々な形でバックアップしていきます。



## 福祉バスの抽選会を行いました



益田市社会福祉協議会では、地域でさまざまな福祉活動を行っている福祉関係機関や団体の取り組みを支援するため、福祉バスを運行しています。

通常は利用3か月前から申請を受け付けておりますが、特に4月と11月には研修目的等でバスの利用が増えるため、それぞれの月の3か月前にあたる1月と8月にバスの抽選会を開催しています。

今年も8月10日(火)に、11月の福祉バスの抽選会を行い、9団体の皆様にご参加いただきました。

みなさまも地域の福祉活動や福祉に関する研修・視察等に、ぜひ福祉バスをご利用ください。



## 支え合いマップで地域づくり

(美都町都茂上地区)



7月29日(木)、美都町都茂上地区で、支え合いマップの更新作業を行いました。

約1年ぶりの更新作業。参加者からの情報をもとに最新の情報を地図に書き込み、現在の状況を確認しました。

地域の人と人とのつながりや助け合い活動は目に見えるわけではありません。地図上に誰がどのように関わっているのかを載せることで地域の様子がわかります。支え合いマップを活用して、地域にどんな困りごとや強みがあり、住民がどのように対処しているのかを確認し合うことで、より住みよい地域になることを目指しています。

(美都圏域生活支援コーディネーター：田村)

## 匹見、一年ぶりのプール

(匹見町)

匹見地域には、体力の向上などを目的に、益田市立匹見中央プールが設置されています。

昨年は新型コロナウイルスの影響で使用中止となり寂しい夏でしたが、今年は感染予防対策を行い1年ぶりに使用できる嬉しい夏になりました。

町の中心部にあるこのプールには、隣接の匹見小・中学校や匹見保育所からも歩いて行くことができ、一般の方も利用することができます。

この日は匹見保育所と学童保育の子どもたちが輪くぐりや水中かけっこを、水しぶきを上げて思いっきり楽しみ、静かな山あいに元気な声が響き渡っていました。

(匹見支所 石田)



## 令和3年度 保育士就職支援セミナー 参加者募集中！

島根県保育士・保育所支援センターでは保育士の資格をお持ちで、現在は保育士として勤めていない方または保育士資格取得見込の方を対象に、保育現場への就職に役立つ知識や技術を学び直す事が出来るセミナーを開催します。保育士の楽しさを思い出していただける内容となっていますので、ぜひご参加ください！

【西部会場】いわみーる(A・B日程のみ会場にてオンラインでの参加)

【日 程】A日程 11月1日(月) ※10/21(木)締切  
B日程 11月11日(木) ※11/1(月)締切  
C日程 11月23日(火・祝) ※11/12(金)締切

～申込・問合せ先～

社会福祉法人島根県社会福祉協議会  
(島根県保育士・保育所支援センター)  
TEL 0852-32-5957  
<https://www.shimane-fjc.com/>



## 昔の通学路を歩いてみよう！

## (豊川地区)



昔の通学路は山の中を抜けていきます。

7月22日(木)、豊川の「夏休みラジオ体操出発式」に引き続いて「ウォーキング～昔の通学路を歩いてみよう～」が開催されました。

豊川小学校から野坂地区の「とよかわの家」まで、25年前くらいまで子どもたちが実際に通っていた通学路をみんなで歩きました。

“通学路”は山の中を抜けていく道となっていて、林の中を抜ける風がラジオ体操で火照った体に気持ちよく、新鮮な気持ちになりました。また到着先では豊川の高校生たちから、自分たちが企画したツリーハウス作りの構想の発表もありました。

豊川ではこれからも色々な楽しいことが起こりそうです。

社協も地域に寄り添い、これからも様々な情報を発信していこうと思います。

(本所・河上)



学生たちから楽しい計画の発表が！



とよかわの家ではお茶のサービスも。



帰りももちろん歩きます。

## 北仙道グラウンドゴルフ大会開催

## (北仙道地区)



7月30日(金)、北仙道公民館のグラウンドで地区のグラウンドゴルフ大会が開催されました。抜けるような青空の下、大人も子どもも一緒になって2ゲームを楽しみました。

また、ゲーム後には、明誠高校のキャリアサポートの生徒たちが作成したベンチと看板の設置も行われました。

グラウンドの大きな木の下にあるタイヤもきれいにペイントされ、明るく楽しそうな空間になっています。みなさまもぜひ、北仙道のグラウンドを見に来てくださいね。

(東部圏域生活支援コーディネーター：河上)

